

## 第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 手話パフォーマンスアドバイザー派遣実施要領

### 1 目的・概要

全国高校生手話パフォーマンス甲子園（以下「大会」という。）の予選参加校の手話パフォーマンスや取り組み意欲の向上等により、大会全体のレベルアップや裾野の拡大を図るため、手話言語及び演技の表現等についてアドバイスができる者（以下「手話パフォーマンスアドバイザー」という。）を希望する学校に派遣するもの。

### 2 内容

#### (1) 派遣募集対象校

以下を満たす高等学校等とする。

- ・これまで本大会（本選）に出場した経験がないこと
- ・これまで手話パフォーマンスアドバイザーの派遣を受けたことがないこと
- ・第9回大会に参加申込予定であること
- ・手話パフォーマンスアドバイザーの派遣時期までに演技構成や内容が概ね作成できていること

#### (2) 派遣校の数

4校程度

#### (3) 派遣校の決定

応募のあった高等学校等の中から、手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局（以下「事務局」という。）が厳正に抽選し、手話パフォーマンス派遣校を決定する。

#### (4) 派遣する時期・回数

令和4年5月下旬から7月中旬までの間に1回

#### (5) 派遣する者

手話パフォーマンスアドバイザーを各校に1名派遣

#### (6) 手話パフォーマンスアドバイザーの調整・決定

派遣校の演技予定内容・分野、地域等を踏まえ、事務局において派遣する手話パフォーマンスアドバイザーを調整・決定する。

なお、手話パフォーマンスアドバイザーは、ろう者又はろう者以外のいずれかの者と、各演技分野の活動に携わっている者を予定している。

#### (7) アドバイス内容

手話言語表現や演技内容についてのアドバイスを行う。

### 3 募集

#### (1) 募集期間

令和4年4月1日（金）から5月13日（金）まで

#### (2) 申込先

別添申込書により、6に記載する事務局へメール又はファクシミリにて申し込むこと。

### 4 その他

(1) 手話パフォーマンス甲子園実行委員会が手配する手話パフォーマンスアドバイザー及び手話通訳者の派遣に要する経費は、手話パフォーマンス甲子園実行委員会が負担する。ただし、経費負担する時間は4時間を上限とする。

(2) アドバイスを受ける会場は、学校が準備すること。

(3) 手話パフォーマンス甲子園実行委員会が手配する手話通訳者以外に手話通訳者が必要な場合は、学校が都道府県聴覚障害者協会等の協力を得ながら、アドバイスを円滑に手話通訳できる者を手配すること。（学校が手配する手話通訳者に係る経費は学校側の負担とする。）

(4) 派遣時の写真等は、大会公式ホームページへの掲載等、大会広報に使用する場合がある。

(5) 派遣後、実施状況や意見・感想についてのアンケート回答に協力すること。

## 5 スケジュール（予定）

- ・手話パフォーマンスアドバイザー派遣募集 4月1日（金）から5月13日（金）まで
- ・派遣校の決定（抽選） 5月中・下旬
- ・手話パフォーマンスアドバイザー調整 //
- ・手話パフォーマンスアドバイザー派遣 5月下旬から7月中旬までの間のうち1日

### 【参考：第9回大会に係るスケジュール】

- 参加募集 5月16日（月）から7月1日（金）まで
- 予選審査動画提出 7月15日（金）まで
- 予選審査・結果発表 7月28日（木）及び7月29日（金）
- 本大会 9月25日（日）

## 6 問合せ・申込先

手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局

〒680-8570 鳥取市東町一丁目 220 番地（鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課内）

電話：0857-26-7682 FAX：0857-26-8136 Eメール：s-koushien@pref.tottori.lg.jp

別添

第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園手話パフォーマンスアドバイザー派遣申込書

年 月 日

手話パフォーマンス甲子園実行委員会 会長 様

1 申込者

学校名	
所在地	
担当者職氏名	
連絡先	電 話： ファクシミリ： メール：

2 手話パフォーマンスアドバイザー派遣を希望する演技分野及び希望派遣方法  
以下のいずれかに○を記載

希望する分野	
①歌唱	
②ダンス	
③演劇	
④その他 [            ]	

3 派遣を希望する時期・場所等（予定）

日時	第1希望	第2希望	第3希望
	期日 時間	期日 時間	期日 時間
場所			
参加 生徒数	名程度		

※派遣日時は学校の希望及び手話パフォーマンスアドバイザーの日程調整により決定

4 演技内容等

第9回大会の演技予定内容	
アドバイスを受けたい内容等	
その他	

5 オンラインでの実施に切り替わった場合の対応の可否

手話パフォーマンスアドバイザーの派遣は原則現地への派遣となりますが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインによる実施に切り替える可能性があります。その場合の対応可否についていずれかに「○」を記載ください。（ZOOM等を使用したアドバイスとなります。）

対応できる	
対応できない	